

製品名: マウス Lplunc1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81131**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	52.4kDa

抗原情報

遺伝子名	Lplunc1
別名	Bpifb1; RP23-154J12.1
遺伝子 ID	228801.0
SwissProt ID	Q61114
免疫原	大腸菌で発現したマウス Lplunc1 の精製された組み換え断片。

背景

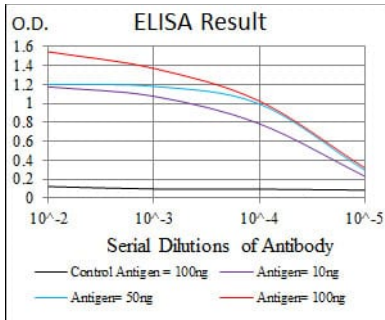
口蓋・肺・鼻上皮クローン (Plunc、現在は Splunc1 と改名) は、ヒト、マウス、ラット、およびウシの口腔咽頭および上気道で発現する低分子分泌タンパク質です。このタンパク質は、グラム陰性菌に対する宿主防御の既知のメディエーターと構造的に相同性がある

ります。

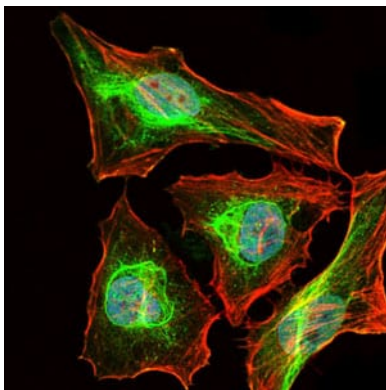
研究分野

-

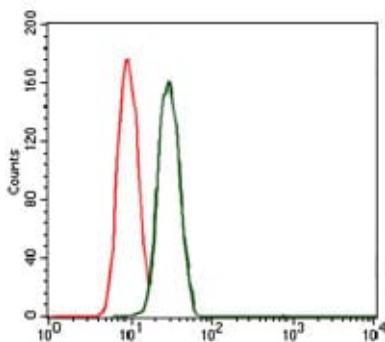
画像データ



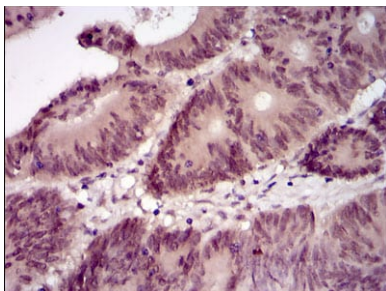
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



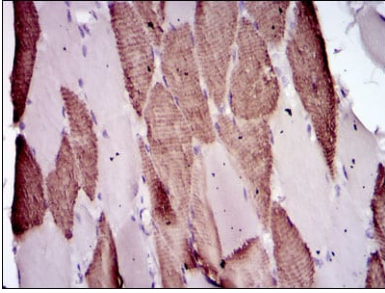
Lplunc1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



Lplunc1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による Lplunc1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による Lplunc1 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト筋肉組織の免疫組織化学分析。